

視察（研修）報告書

平成 28 年 10 月 5 日

府中市議会議長 様

会派名又は

議 員 名 檜 崎 征 途

日 時	平成 28 年 9 月 28 日～9 月 30 日
視 察（研修）先	東京都
視 察（研修）項目	あなたの質問を画期的に変える集中講座
参 加 者	檜 崎 征 途
視 察（研修）内容	講義に先立って、後藤田正晴氏の言葉を聞く。 ・「役人は政治家をバカにすることがある。しかしそれは間違いだ。政治家は、多くの人間に自分の名前を書かせるのである。それだけの何かを政治家は誰でも持っているのである。」選ばれた人間であるから、信頼できるか・スピードがあるか・安心できるか・まごころを感じるか。 サービスを提供する者として常に心がけていなければいけない。
所 感	議会で、議員として質問の構成を練り質問の原稿を作る。しかし、質問と答弁が噛み合わない。再質問も要領を得ないことがしばしば私の能力の限界だ。よく考えたら・論点が整理されていない。講義の内容から学んだことは、「原木の木」で整理すること。質問の背景は『根』であり、根から『幹の設定』。幹から『枝』（節）、枝はいくつも出てくる。 根～幹～枝へとつないで行けば論点が整理される。枝からも次々とつながりができスッキリとした質問ができる。目から鱗とはこのことだと理解できた。 「自分の庭の芝生をまず育てる」 議員活動を効果的に行い、市民に向けての広報活動につなげる。 辻立は、(ストレッチ運動) 毎日やらなくても残像を残すことが大事。 ポスティングは、(有酸素運動) 記事は質問内容と視察、重点配布は必須。 市政報告会は、(筋トレだ) 後援会活動と合わせて。 自分に出来ていなかったことを次々と指摘され今後の議員活動に役立つ講座だった。